

第31回B&G会長杯争奪直入カップバレーボール大会実施要項

1. 目的 本大会は、市内中学生のバレーボール競技の普及及び技術向上の機会
の場として、近隣市の中学生との交流、競技を通じて、競技力向上及び心
身の健全育成を目的とする。
2. 主催 竹田市・竹田市教育委員会・竹田市スポーツ協会・B&G財団
3. 主管 竹田市直入B&G海洋センター
4. 期 日 2024年（令和6年） 4月27日（土）（開場 7：30）
監督会議・・・8：20～ B&G体育館ロビー
競技開始・・・9：00～ アリーナ
※開会式は行いません。
5. 競技方法
 - ・組み合わせ抽選は事前に事務局で行う。
 - ・予選リーグ 2ブロックによるリーグ戦
 - ・決勝トーナメント 各ブロックの上位2チームによるトーナメント**※参加チーム数により変更する場合があります。**
6. 競技会場 直入B&G海洋センター体育館
7. 競技規則
 - ① 2024年度日本バレーボール協会6人制規則による。
 - ② 2024年度大分県中学校総合体育大会実施要項に準じて行う。
 - ③ 試合はラリーポイント制で行い、一つのセットは25点を先取したチームがその
セットの勝者となる。デュースなし。
セットカウントが1対1となった場合は15点先取とする。デュースなし。
セットカウントが1対1になった場合は、8点でコートの交代をする。
 - ④ 試合中のボール拾いは選手が行い、床が濡れた時も選手がモップまたはタオルを
使って素早く拭く。
 - ⑤ 試合前の公式練習は両チームそれぞれ3分ずつとする。ただし、2回目以降の試
合は、合同3分にする。
8. 審判
 - ① 主審・副審は竹田市バレーボール協会で行う。
 - ② ラインジャッジ・得点係は、試合のないチームの生徒から6名ずつ出す。
各学校は、事前に生徒の指導をしておくこと。**※予選リーグで敗退したチームには、決勝トーナメントのラインジャッジ・得点係
をお願いすることがありますので、運営上ご協力をお願いします。**

9. 参加料 無 料

10. 競技ルール

- ① サーブやスパイクなど、相手から送られてくる全てのボールに対する第1回目のレシーブはオーバーハンド、アンダーハンドとも一つの動作中であれば、ダブルコンタクトの反則はない。
- ② 相手のスパイク、フェイントや相手からの返球などに対するブロックの際のオーバーネットはよい。しかし、相手コート内でプレーしている途中のボール、例えばセッターに返ったボールやアタッカーに上げたトスに対するオーバーネットはいけない。
- ③ ブロック中にボールを持ち上げて落としたり、押し込んだり、相手に対してコースを変えてつかんで投げるようなプレーは反則とする。
- ④ アタックやブロックの際のタッチネットは、その一連の動作内にネットに触れた場合はもちろん、動作終了後わずかに触れた場合もとる。
- ⑤ エンドライン後方9メートル幅内のどこからでもサーブを打つことができる。
- ⑥ ボールは、身体の中のどの部分に当たってもよい。
- ⑦ サービスは、サービス許可の吹笛後、8秒以内に行わなければならない。サービスの試技はできない。
- ⑧ リベロプレーヤーは、2名エントリーできる。ただし、コート上でプレーできる。リベロプレーヤーは1名のみ。

11. 試合球は molten を使用します。